

# 令和8年2月 剣道段位審査会学科試験問題【解答例】

番号		氏名
----	--	----

※番号は記入しないこと

所属	剣道連盟
----	------

## 【高校三段】

(1) 剣道において、何故礼儀を大切にするかを述べなさい。

【起り】剣道は刀を持って相手を倒すことから始まり、「剣の理法の修練による人間形成の道である」という考え方までに発展した我が国の伝統文化である。

剣道は対人的格闘技であるので、ややもすると闘争本能をむき出しにしてしまう場合がある。こうした闘争本能を人間として制御するところに、剣道における礼の意義がある。それ故に、古来「剣道は礼に始まって礼に終わる」と厳しく教えられ、実践してきた。

〔解答〕剣道を修練する上で、お互いに心を練り、身体を鍛え、技を磨くための良き協力者として、内には相手の人格を尊重して常に感謝の念を持ち、外には端正な姿勢で礼儀正しくすることが、剣道にとって極めて大切なことである。稽古や試合の前後の礼法を立派に行なうことはもちろんのこと、終始、正しい心、慎みの心、敬う心といった礼の本体を離れることなく、素晴らしい剣道を創造していくうえで、礼は大切な要素である。

(2) 「仕掛けていく技の種類」を書きなさい。

- ⑤ 一本打ちの技 ② 払い技 ③ 二・三段の技 ④ 出ばな技
- ⑤ 引き技 ⑥ かつぎ技 ⑦ 片手技 ⑧ 上段からの技 ⑨ 捲き技